

理科の面白さを次世代へ —子どもと教員をつなぐ教育実践

教育学部 助教 堀田 晃毅

理科教育学研究室（堀田研究室）では、

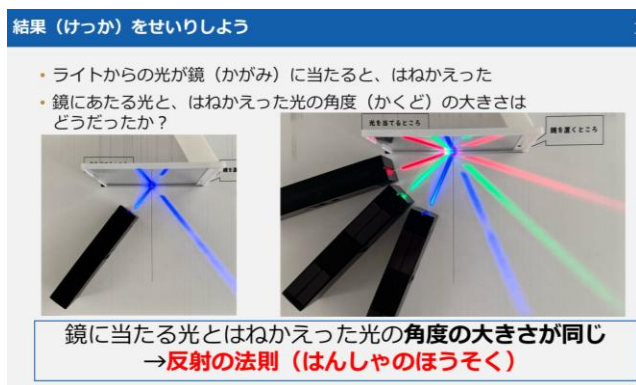
- ①身近な自然や現象に興味をもち、「理科が大好き！」と言ってくれる子どもを育てること
- ②将来理科を教える教員が、理科の楽しさを多くの子どもに伝えられるようになること

の2点を目的として、研究・講義・出前授業に取り組んでいます。

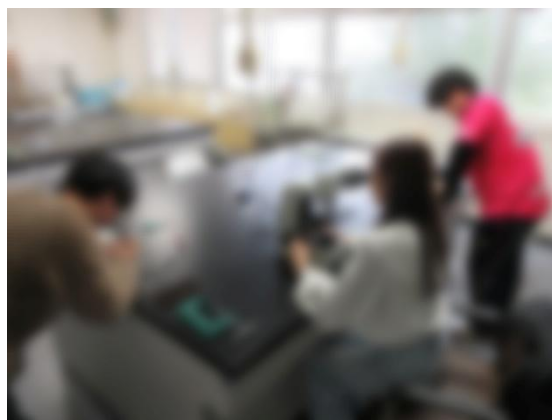
①については、理科講座や出前授業において、学生と一緒に理科の面白さを子どもたちに伝える活動を展開しています。昨年度は、雲のでき方や鏡の仕組みをテーマに、子どもと一緒に考え、体験する活動を行いました。

②については、日々の講義を通して、理科の授業づくりの進め方を学生と共に学び、模擬授業やその振り返りを重ねることで、子どもが「楽しい！」と感じる理科授業の実践力を育成しています。また、自由に使用できる実験室を活用し、空き時間には学生が自主的に教科書に記載されている実験に取り組むなど、内容理解を深めています。

島根県は、宍道湖や隠岐の島をはじめ、豊かな自然環境に恵まれています。こうした地域のフィールドを十分に生かしながら、今後も理科教育の充実と発展に取り組んでいきます。



出前授業で使用した資料



学生の自主的な実験の様子